



"異常事態"

政府は主食の

原因は政府の失政

安定供給に責任を持て!

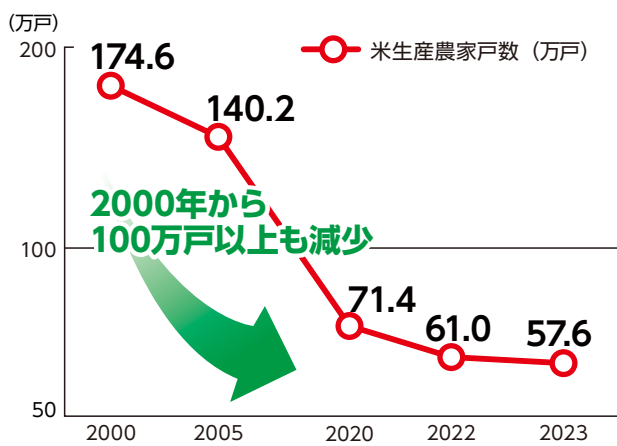


6月以降、全国のスーパーなどからお米が消える事態が広がりました。しかし、政府は「需給はひっ迫していない」と無責任な態度で対策をとろうとしませんでした。

政府が、この1年間の消費増を見誤り、需要を40万トンも下回る減産を押し付けた結果、民間在庫が過去最低となり、米不足を招いたのです。増産に舵を切らなければ、来年も米不足を招くことは明らかです。



激減する米生産農家



資料：農林業センサス、農業構造動態調査

政府が米の安定供給への責任を放棄し、市場に丸投げしたことが原因

政府は、主食の需給と価格への責任を投げ捨てて、市場に丸投げ。一方、生産者に生産削減を押し付けてきました。その結果、離農が加速され、生産量が大きく減少しています。政府は、深刻な米不足と価格高騰を招いた政策を転換すべきです。



アメリカを見習って食料支援制度を

アメリカ農務省予算の7割以上(約23兆円)が国民への食料支援(SNAPなど)にあてられています。

生活困難な時、食料品を購入できるよう一人1ヵ月3.2万円を支援する制度です。消費者への支援は、需要を喚起し、農家支援にもつながっています。

国民の食と暮らしを守るため、消費者と流通業者、生産者を支援する総合的な政策への転換が必要です。



私たちは要求します!

- ◆ 政府備蓄米を放出して国民に安心を
フードバンクや子ども食堂などへの無償提供を拡大
- ◆ 食料支援制度の創設を
- ◆ 米を増産し、不測の事態に備えた十分な米を備蓄せよ
- ◆ 農家が安心して米を生産し、国民に安定供給できる政策に転換を



★国民と手を結び、多様な販路を生かして生産を守る農民連。高性能な機器を持つ「食品分析センター」を備えています。
★農民と国民の目線で毎週、農業・食料情報を発信。新聞「農民」を発行しています。毎週月曜日発行/月ぎめ550円(送料別)
農家なら誰でも農民連に加入できます。新聞「農民」はどなたでも購読できます。

農民連

世界の食料危機

米不足

こんなときに食料自給率向上を
投げ捨てる政治でいいのか!

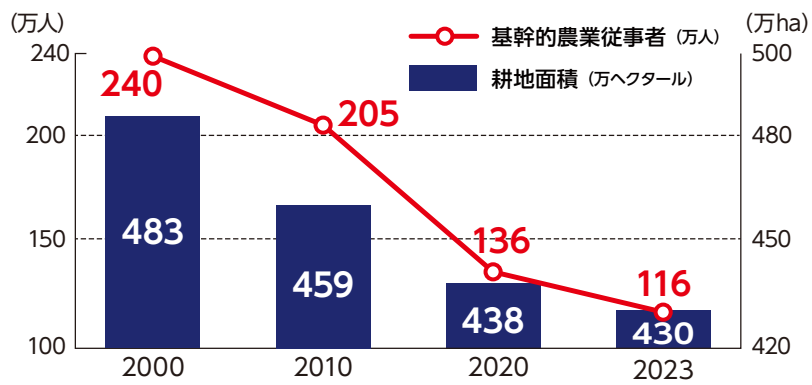
食料増産へ。食と農、農山村の危機を打開する政治を実現しよう

ウクライナ危機、戦後最悪の世界的な食料危機のなかで、食料自給率38% (カロリーベース) で食料の6割以上を輸入に頼っている日本。もはや輸入に依存しつづけることはできません。国民の命に直結する食料の安定確保のため、農業を立て直して食料増産に踏み出すかどうかは国政の重大争点です。

壊される生産基盤 !

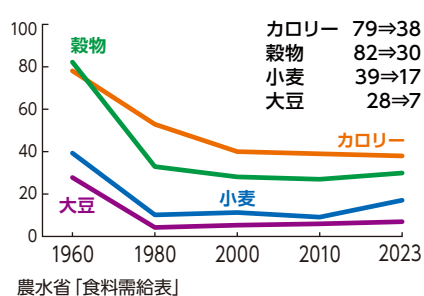
歴代自民党政権による貿易自由化、新自由主義農政で日本の生産基盤が壊されてきました。農業の主な働き手 (基幹的農業従事者) は240万人 (2000年) だったのが116万人 (23年) に半減し、農地面積も483万ヘクタールから430万ヘクタールへと激減しています。

農業の働き手も農地も激減



食料だけでなく、種子・飼料・肥料を海外に依存した結果、実際の食料自給率は10%程度といわれています。穀物自給率は1960年の82%から30%、カロリー自給率は79%から38%、大豆が28%から7%など、無残なまでに低下しました。

無残なまでに低下した食料自給率 (%)



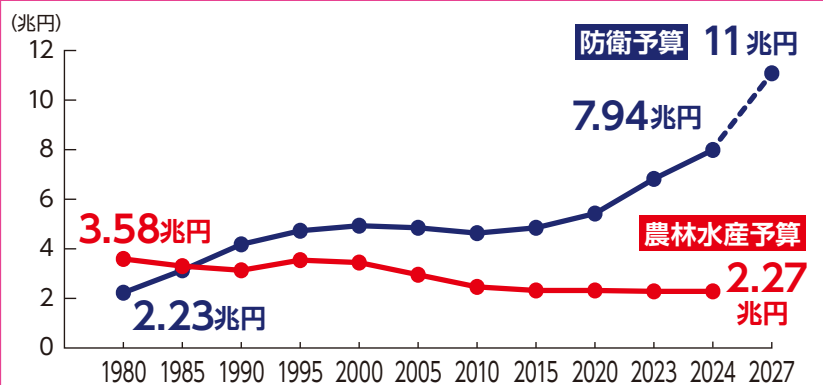
さらに 輸入依存に突き進む自公政権

自民・公明政権は5月に、食料自給率向上を放棄する「食料・農業・農村基本法」改定を強行しました。食料・農業の危機打開にはまったく役に立たず、政府の責任を投げ捨て、国民をさらに飢餓へ導くものです。

自公政権は防衛予算だけを増やし、農業予算はバツサリ。1980年には農林水産予算の3分の2にすぎなかった防衛予算は、2023年には農林水産予算の3倍、5年後の27年には5倍に膨れ上がります。巡航ミサイルトマホーク、F35戦闘機より食料生産が大事です。有事の際の「有事食料法」まで制定し、戦争する国づくりへと突き進んでいます。



農林水産予算と防衛予算の推移



農民連は呼びかけます

いまこそ食と農の危機を打開する農政を

— 野党は力を合わせて農政の転換を迫れ —

食料自給率向上を
農政の柱に食料支援制度の
創設を不測の事態に備えた
十分な食料の備蓄を家族経営を支え、
価格保障・所得補償の充実を

農民連

農民運動全国連合会 (農民連)

〒173-0025 東京都板橋区熊野町47-11 社医研センター2階

☎ 03 (5966) 2224 FAX 03 (5966) 2226

<https://www.nouminren.ne.jp>

E-mail: info@nouminren.ne.jp

